

主催 UTCP 中期教育プログラム「近代東アジアのエクリチュールと思考」

# 科学と文学

講演

ジョセフ・マーフィ (フロリダ大学)

司会

小森陽一 (東京大学)



夏目漱石『文学論』を出発点に、  
脳科学や認知科学を利用した  
文学研究のあり方について探る。



2011年12月20日(火) 13:00～15:00

東京大学駒場キャンパス

18号館4階 コラボレーションルーム1

使用言語:日本語

入場無料・事前登録不要